

今月の表紙

株式会社 givers ころろ整骨院グループ 安藝 泰弘 氏

今月の表紙は、東京都の株式会社 givers ころろ整骨院グループ、安藝 泰弘氏です。ジコサポではジコサポ日本 東京エリア長をされています。

安藝氏は、8月31日に発表されました『交通事故 むち打ち・頭部ガイドブック』を深川和利氏（医師：名古屋市総合リハビリテーションセンター高次脳機能障害支援課部長）とともに執筆されました。

■ ジコサポとの出会い

理事長の社会を良くしたいという話に共感し、入会を決意しました。また、社名が give に基づいている為、与える力という本にも運命を感じました。

■ 今後の抱負

世の中を良い方向に変革していきたいです。その為に、私の出来る社会貢献を考えました。色々考えましたが、結局私は治療家を生業にさせてもらっています。ですから私が出来る最高のものは治療です。その治療で社会貢献をする事こそ世の中のためになると思っていました。

そこでガイドラインを提案し、それが今ガイドブックという形で実現したことは大変嬉しく思っています。

今後も、引き続き自分の力をより効果的に世の中の為に役立てるにはどうすれば良いかを考え実践していきたいと思えます。



▲2016年8月31日、『交通事故 むち打ち・頭部ガイドブック』の発表記者会見が行われました。



▲『交通事故 むち打ち・頭部ガイドブック』今号 2～3 ページに特集記事を掲載しています。



▲ジコサポ大使 桜井 “マツバ” 速人さんと安藝氏

ジコサポ日本 今月のトピックス

◆交通事故 むち打ち・頭部ガイドブック発表

『交通事故 むち打ち・頭部ガイドブック』

執筆：深川 和利・安藝 泰弘

寄稿：小関 邦彦

編集：NPO法人 ジコサポ日本

このガイドブックの内容は事故が起きてからではなく、事故の前に全員に知っていただきたいものです。あなたが知るだけで、多くの方が救済されます。

交通事故は確かに減っています。しかし救済のための構造そのものは戦後全く変わっていません。

みなさんの住んでいる街にも、必ず被害者の方はいます。

あまり表に出てこないだけで、困っている方はたくさんいます。

しかし、ガイドブックのような制度やプログラムそのものは存在しません。

ですので、ジコサポと深川先生が共に作りました。

あなたが知るだけで、周りにいる人を救済することができる活動です。

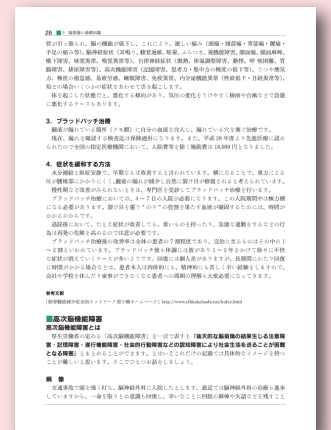
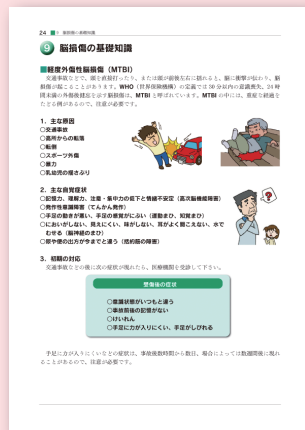
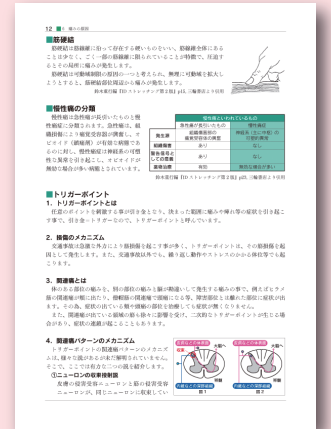
ガイドブックは事故が起きてからではなく、事故の前に国民全員に知っていただきたい内容です。あなたにしたい「知るだけで出来る」社会変革活動です。

そのため「交通事故 むち打ち・頭部ガイドブック」は国家認定を目指しております。皆さん、ご支援ご協力をよろしくお願いします。

ガイドブックの内容紹介

ガイドブックは以下の12章で構成されています。

1. はじめに
2. 交通事故にあったときの全体の流れ
3. 受傷のメカニズム
4. むち打ちの基礎知識
5. むち打ちの検査法
6. 痛みの原因
7. むち打ちで損傷を受けやすい筋肉とそのストレッチ法
8. 後遺障害認定について
9. 脳損傷の基礎知識
10. 脳の検査法
11. 高次脳機能障害の診療が可能な病院
12. ガイドラインチェックシート



◆交通事故 むち打ち・頭部ガイドブック発表記者会見が行われました

交通事故 むち打ち・頭部ガイドブック発表に先立ち、8月31日13:30より、浜松市役所 記者会見室にて発表記者会見が行われました。

当日は、著者のジコサポ日本 東京エリア長 安藝先生とお話をさせていただき、共著の深川和利医師からも、お言葉をいただきました。

深川先生のお言葉

今回、交通事故に関わる専門家と被害に遭われる一般の方のためのガイドブックに高次脳機能障害の解説のご依頼をいただきました。

実際に鞭打ちのために整形外科や接骨院を受診された際に高次脳機能障害を疑われて私どもの施設に紹介されるケースが少なからずございます。

このような実態をガイドブックにより知っていただき、ひいては社会における高次脳機能障害の理解が進むことに寄与できれば、執筆者の一人としてこれにまさるよろこびはありません。

このガイドブックが交通事故の後遺症に悩む方々にとっての一助となることを願っております。



なお、記者会見の様子は、9月1日付の中日新聞に掲載されました。記者会見の様子はYouTubeでもみられます。



ジコサポでは、交通事故のサポートを行っています

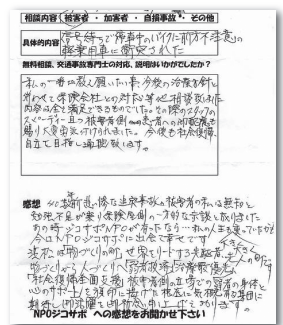
◆相談者様の声

このコーナーでは、相談者様よりいただきました声をご紹介します。

信号で停車中に軽自動車と衝突

私の一番お教え願いたい事や今後の治療方針と併せて保険会社との対応等、相談しました。内容は全て満足できるものでした。スタッフのスピーディーかつ、被害者側患者へのご配慮も大変勇気づけられました。今後も社会復帰を目指し通院いたします。

40数年前、悲惨な追突事故の被害者だった私は、無知と勉強不足が祟り、保険屋側の一方的な示談となりました。あの時、NPO ジコサポがあれば大きく変わっていたかもしれません。今はNPO ジコサポに出会えて幸せです。「弱者救済」「治療最優先」「社会復帰全面支援」被害者側の立場での「弱者の身体と心のサポート」を旗印に掲げた根底に気概ある集団に期待し ご活躍をご祈念申し上げます。



ジコサポフリーダイヤルには全国より相談のお問い合わせがあります。その中からご紹介致します。

息子が高次脳機能障害と診断されました

Q: 息子が高次脳機能障害と診断されました。入院中の息子は家庭を持っており、退院後の生活に不安だけです。今後の病院は？他の相談はどこに相談したらよいのでしょうか？教えてください。(千葉県在住)

A: 今回のお問い合わせに関しては、交通事故 むち打ち・頭部ガイドブックの執筆者、名古屋市総合リハビリテーションセンター高次脳機能障害支援課部長 深川和利医師に相談の上、千葉県千葉リハビリテーションセンター 高次脳機能障害支援センター (043-291-1831) をご紹介させていただきました。

各支部の活動

【沖縄支部】

◆第8回交通事故専門士資格習得講習会が開催されました

8月20日、沖縄支部にて第8回交通事故専門士資格習得講習会が開催されました。今回は、新たに中級交通事故専門士さんが2名、初級交通事故専門士さんが1名、沖縄で誕生致しました。沖縄支部、次回は9月25日に開催いたします。



沖縄支部第9回交通事故専門士資格取得講習会

日時：2016年9月25日(日) 9:30~13:00 (9:15より受付開始)

場所：浦添市地域福祉センター 浦添市内間 2-18-2 内間市営住宅 B 棟 1F

受講料：初級試験料(一般の方) 3,500円 中級試験料+登録料(一般の方、専門家の方・企業) 45,150円

申し込み：応募締切 2016年9月16日(金) 詳しくはジコサポ沖縄ホームページをご覧ください

http://shinshin-do.com/jikosapookinawa_koushu201609.html

【仙台支部】

◆第7回交通事故専門士資格取得講習会が開催されます！

ジコサポ仙台主催第7回交通事故専門士資格取得講習会が開催されます！
仙台から交通事故被害者を救済しましょう！！

日時：2016年11月20日(日) 9:30 受付開始

場所：仙台市市民活動サポートセンター 3F 研修室2 仙台市青葉区一番町4丁目1-3

受講料：初級：3,500円 中級：45,150円

申し込み：ジコサポ仙台支部ホームページ <http://jikosapo-sendai.jp/inquiry/>



【浜松支部】

◆交通事故専門士資格取得講習会／交通事故 むち打ち・ガイドブック講習会開催

【交通事故専門士資格講習会】

9月4日、浜松市市民協働センターにてジコサポ浜松支部主催の交通事故専門士取得講習会が行われ、初級専門士が14名誕生しました。今回は塩谷立元文部科学大臣から、お言葉をいただいていたが、当日も会場に駆けつけてくださり、受講者の皆さまへ、交通事故の現状についてのお話と、ジコサポ・交通事故専門士の重要性について熱く語っていただきました。講習会は、沖縄支部の支部長である河野上級インストラクターが、講師を担当していただきました。河野上級インストラクターは、沖縄で整骨院を経営する一方で、各地で講習会をされる先生でもいらっしゃいます。ぐっと、受講者の皆さんの気持ちをつかみ、そして気持ちに寄り添う、そんな講習会となりました。また静岡県赤十字血液センター浜松事業所の曾根さんが、献血セミナーをしていただきました。ジコサポは、献血活動にも協力させていただいています。そんな中での今回のコラボとなりました。



【交通事故 むち打ち・ガイドブック講習会開催】

交通事故専門士資格取得講習会の後、13時より講師に名古屋市総合リハビリテーションセンター高次脳機能障害支援課部長深川 和利医師を迎え、交通事故 むち打ち・頭部ガイドブック講習会が開催されました。新聞掲載により、事前の問い合わせも沢山いただき、当日は、ご家族の方が障害を疑う・ご本人が障害をもっているという方も参加され、活気ある内容となりました。より理解を深めるべく、ジコサポ会員も各地より参加しました。



◆『中学生軟式野球クラブ 浜松 江西スカイウェイブ』の皆さんが道路清掃に参加

今回の浜松支部での道路清掃に、地元の中学生の野球チーム、『江西スカイウェイブ』のメンバー 8 名がボランティアとして参加してくれました！最初はとまどっていた様子でしたが、実際に清掃が始まると、率先して動いてくれていました。きびきびと動く、中学生を見て、とても清々しい気持ちになりました。

清掃終了後は、浜松支部長である、ジコサポ保険整骨院の石黒院長より子供達へ簡単なストレッチ講座を行いました。怪我をする前のケアは、スポーツをする子供達には、とても大切ですね。皆さん、真剣に、お話しに聞き入っていました。

参加した生徒さんからも「参加してみて、道路がきれいになるのは、とても気持ち良かった。ボランティアなんて、自分がやらなくても良いのでは？と思っていたけど、中学生でも、できることがあるんだ、と思った。」との感想がありました。暑い中、練習前に参加してくれた『江西スカイウェイブ』の皆さん、本当にありがとうございました。ボランティアに参加してみたいという皆さんも、ぜひ、ご連絡下さい。

伊熊総監督の言葉

あえて、ユニフォーム姿で参加させたのは、チームとして看板を背負っているとの自覚を持って、しっかりボランティア活動に取り組んでほしい、と言う思いがあったからです。試合、練習との兼ね合いがありますが、地元での活動でもあり、とても良い機会なので、継続して参加させていただきたい。



◆ジコサポ Smart カー今月も活躍中！

ジコサポ Smart カーは今月も活躍中！

●8月8日、浜松市南区役所の献血会場にジコサポ Smart カーで、応援に行ってきました！献血車に乗車している看護婦さんも、「スマート、かわいいね！」と見に来てくださいました。浜松市南区役所の皆さまのお仕事に少しお邪魔して、献血への協力を、呼びかけさせていただきました。忙しい中、お仕事の合間をみて、浜松市南区役所の皆さまも、献血に協力されていました。夏は、血液が不足するそうです。皆さま、ご協力、ぜひお願い致します。

●8月20日、ジコサポ Smart カーで、弁天島花火フェスにおじゃましました。シュテルン浜松メルセデスベンツ浜松南さんと一緒にブースで、スマートも展示。道行く方の視線を集めました！そして、ジコサポ Smart カーに新しい仲間が加わりました！うなぎいも協同組合のキャラクター『うなぎいも』です。バックドアに、配置。もしかしたら、皆さんの前の車に『うなぎいも』がいるかも！？



ジコサポ Smart カーの新しい仲間『うなぎいも』さんからのご案内です。

うなぎいも専門カフェ『うなぎいも王国&カフェ』がオープンしました！

浜松名物といえうなぎ。身をとったあとの頭や骨は捨てられしまうが、これを肥料に加工してさつまいも栽培に活かす試みが成功。「うなぎいも」としてスイーツの材料になり、専門カフェもできるほどの人気ぶりです。

うなぎいも協同組合

〒432-8055 静岡県浜松市南区卸本町 50
TEL 053-443-7615 FAX 053-464-5471



8月の社会貢献活動

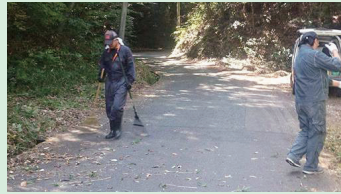
◆8月14日、仙台で道路清掃を行いました

8月14日、仙台支部にて道路清掃活動を行いました。仙台市議会議員の渡辺たかのぶ先生と宮城県議会議員の鎌田さゆり先生にも参加していただきました。お子様が夏休みだということで、親子で参加してくれた方もいました。みなさん、お盆のお休みの中、ご参加ありがとうございました！



◆8月11・21日、山口支部道路清掃を行いました

8月11日に、宇部市の高齢者ばかりの集落への生活道路清掃を行いました。「お盆休みに孫が来るから…」、そんな言葉から、始めた活動です。本当に困っている方の為に…。前身の団体から続けて、今年で7年目。継続は、何より皆さんの協力・努力の賜物です。重機を入れての本格的な清掃。暑い中のご参加、本当にありがとうございました。



8月21日は宇部市黒石の道路清掃活動を行いました。今回は、親子3世代で参加の方がいらっしゃいました。暑い中、ご参加いただいた皆さんありがとうございました。



◆8月21日、浜松支部道路清掃を行いました

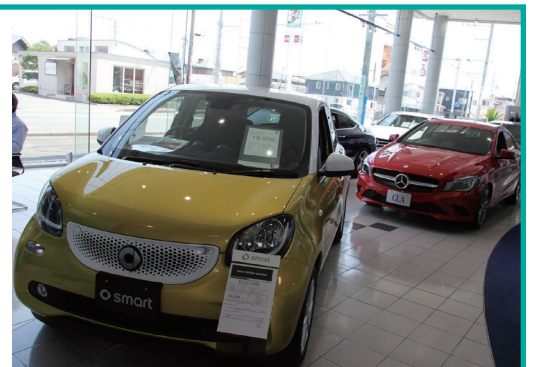
8月21日、浜松支部でも道路清掃を行いました。今回は、野球のユニフォーム姿の中学生が沢山参加してくれました！ユニフォーム姿で頑張る中学生を見て、まわりの参加者の皆さんも、ご自身の中学時代を思い出していた様です。



今回の浜松支部は、写真の通り、酷暑の中、とても沢山の参加者の皆さんと、活動する事が出来ました。

メルセデス・ベンツ浜松南様 ご支援ありがとうございます。

株式会社シュテルン浜松 メルセデス・ベンツ浜松南様より、NPO 法人ジコサポ日本浜松支部の社会貢献活動をご支援いただくことになりました。メルセデス・ベンツ浜松南様には、ジコサポの理念、地域社会への貢献面に共感いただきと共にご支援いただける事に心より感謝申し上げます。



お知らせ

◆ご案内

◆◆◆道路清掃活動のご案内◆◆◆

9月 4日(日) 8:00～ 山口県山陽小野田市
 9月 11日(日) 8:00～ 宮城県仙台市
 9月 25日(日) 8:00～ 静岡県浜松市
 9月 25日(日) 8:00～ 山口県宇部市
 9月 25日(日) 8:30～ 愛知県名古屋市
 9月日時未定 岡山県岡山市

日時未定の支部は後日ジコサポ本部ホームページ上で発表いたします。

皆さんの共助の志で清掃を共に行い、素晴らしい時間を共有しましょう。

※持ち物不要

※参加費無料であります。この機会に是非ご来場下さい。

◆◆◆交通事故専門士講習会のご案内◆◆◆

沖縄支部にて、交通事故専門士講習会を開催いたします。

日 時：2016年9月25日(日) 9:30～13:00

会 場：浦添市 地域福祉センター

浦添市内間 2-18-2 内間市営住宅 B 棟 1F

申し込み：ジコサポ日本ホームページ

<http://www.jikosupport.info/senmonshi/>

仙台支部にて、交通事故専門士講習会を開催いたします。

日 時：2016年11月20日(日) 9:30～

会 場：仙台市市民活動サポートセンター 3F 研修室 2

仙台市青葉区一番町4丁目 1-3

申し込み：ジコサポ仙台ホームページ

<http://jikosapo-sendai.jp/inquiry/>

交通事故専門士についてのご質問は、本部フリーダイヤル(0120-30-7173)までお問い合わせください。

◆◆◆其他のご案内◆◆◆

9月 24日(土) 浜松支部参加 オクトーバーフェストにジコサポ Smart カー展示
 10月 1日(土) ジコサポ日本と浜松支部参加「ジャガー横田 40 周年への道 in 浜松」
 10月 30日(日) ジコサポ日本主催、第 2 回献血推進キャンペーン
 浜松支部・森田自動車街合同ハロウィンイベント開催

◆ジコサポ日本は、「ジャガー横田 40 周年への道 in 浜松」に協賛させていただきましたことになりました

ジコサポ日本は 10月1日(土)、アクトシティ浜松で行われる、「ジャガー横田 40 周年への道 in 浜松」(主催：鉄板焼雅)に協賛させていただきましたことになりました。

社会貢献活動を共に行う、メルセデスベンツ浜松南さん、認定 NPO 法人魅惑的の倶楽部さんと共に運営のサポートをさせていただきます。

この際、私たちの社会貢献活動にご賛同いただいた、メットライフ生命・浜松シティエイジェンシーオフィスに所属する『飯田ユニット』さんもサポートとして参加して下さる事になりました。



SunxS 私たち SunxS は、メットライフ生命に所属する営業チームです。

『誰よりもたくさんの方の本当のありがとうを集める!!』をミッションに掲げ、本業はもちろん、その延長線上にある活動としてボランティアを行っています。ボランティア活動を通じ、地域の皆様に貢献し喜んでいただけるよう、メンバー一同真剣勝負で頑張っています!

活動実績：草取り・ごみ拾い・ドブ掃除・引越しのお手伝い・小型バスの洗車
 各種イベントのお手伝い・園児や老人とのレクリエーション etc

連絡先：TEL 090-7317-2370 (飯田康人) e-mail : AG.iida.yasuto@metlife.co.jp



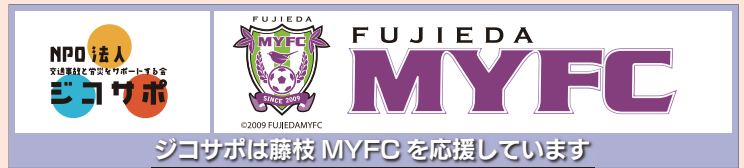
◆ジコサポは藤枝 MYFC を応援しています◆

NPO 法人ジコサポ日本は、『藤枝 MYFC』を応援しています。

また、『藤枝 MYFC』様からも地域の社会貢献活動を応援していただくことになりました。

『藤枝 MYFC』様にはジコサポの理念、地域社会への貢献面に共感いただくと共に応援いただけることを感謝しております。ジコサポ日本ホームページにもご案内を掲載しております。

<http://www.jikosupport.info/>



特定非営利活動法人

こころ和み



心理カウンセラー
濱田 陽介



心理カウンセラー
原口 智子

私たち特定非営利活動法人こころ和みは全国の社会生活を育む中で心の悩みを抱えている方のカウンセリングを行っています。

NPO ジコサポ日本山口支部に所属し全国の交通被害者、加害者の方々に対し万人救済の理念のもと、心理の専門職としてご相談承っております。全国どこからでも相談を受けられるよう Skyp、メールでのご相談も受け付けております。まずは一度ご相談ください

1. メールカウンセリング基本額 1 往復 2,500 円 (1,000 文字程度)

2. スカイクカウンセリング基本額 7,000 円 (60 分)

shinri@kokoro-nagomi.jp

連絡先 TEL.0836-43-9463 (濱田陽介)

ジコサポ保険整骨院

ジコサポ保険整骨院は NPO 法人ジコサポ日本認定院です。スタッフ全員が交通事故専門資格「交通事故専門士」です。

交通事故の専門治療だけではなく、腰痛、スポーツ外傷等も専門としております。

〒432-8051 静岡県浜松市南区若林町 858-6
TEL 053-449-5877



施術スタッフ 杉山 公美子 院長 石黒 篤

ポスターの掲示・リーフレットの設置にご協力ください!



ジコサポでは、事故にあった際、安心無料相談を承っております。広く皆さまに知っていただく為に、ポスターの掲示、またはリーフレットの設置にご協力いただける企業、団体の皆さまを募集しています。ご協力いただける方は、下記までご連絡ください。

ポスター
(594mm×420mm)

リーフレット
(210mm×297mm 展開サイズ)

連絡先 NPO 法人ジコサポ日本 TEL. 0120-30-7173

広告掲載募集

Monthly Jikosapo Journal では、広告掲載の募集を随時行っております。Monthly Jikosapo Journal は、全国のジコサポ支部をはじめ、社会貢献活動にご参加いただいている皆様等に配布いたしております。この機会に会社、お店の PR 等にいかがでしょうか。広告のサイズ、価格、申し込みについてのお問い合わせは、ジコサポ本部まで。

Monthly Jikosapo Journal ジコサポ活動報告
発行：NPO 法人交通事故と労災をサポートする会日本
〒432-8051 静岡県浜松市南区若林町 858-6
TEL：0120-30-7173 FAX：053-449-5877
URL：http://www.jikosupport.info/

事故に遭ったらジコサポ
無料相談はこちら 24 時間電話対応
0120-30-7173

